

# 『平成24年度予算編成方針』 を定めました

## 予算の編成方針

景気は、東日本大震災の影響などにより依然として厳しい状況にあります。このような状況下で、市は社会情勢を的確に捉えながら財政見通しを踏まえ、中長期的な視点に立った効率的で効果的な行政運営に努めなければなりません。

旧合併特例法による地方交付税の優遇措置は平成27年度から段階的に縮減され、平成32年度には、現在の交付額より約25億円の減少が見込まれます（旧近江町算定分は平成33年度から）。また、市債の償還額も高い水準で推移していくことから、市の財政は大変厳しい状況です。

市の直面する行政課題や市民の暮らしに深く関わる課題やニーズに対応していくためには、「あれもこれも」から「あれかこれか」といった計画的な事業の選択が必要です。あらゆる事業の見直しを行い、必要な事業の財源を確保していきます。

## 施策の基本方針

平成24年度は、総合計画基本構想の折り返しの時期に当たり、

「自然きらめきひと・まちときめく交流のまち」の実現に向けて、前期基本計画の5年間ににおける成果検証を踏まえた上で、諸施策を着実に実施しなければなりません。

また、重点目標である『絆で築く元気な米原市づくり』の成果を示す年でもあるため、今年度も引き続き「絆」事業のさらなる推進と、新たに「防災」を切り口にした事業を重点取組事項と位置付け、全庁的に展開します。

なお次年度は、現在策定を進めている総合計画後期基本計画をスタートさせるため、計画に掲げる政策の5本柱（いきがい・安心・快適・安全・活力）に基づき、戦略的な取り組みを次のとおり展開します。

### 重点目標

絆で築く  
元気な米原市づくり

### 重点取組

「絆」事業の  
さらなる推進  
「防災」事業の展開

### 政策の5本柱

いきがい 心適全力  
安快安活

#### ① 重点取組事項

- ①「まいばら親子の絆プロジェクト」の継続実施と「地域の絆事業」のさらなる充実
- ②市民・地域の絆で築く災害に強いまちづくりの推進

#### ② 重点テーマに基づく戦略的な取組

- ①「いきがい」  
▽元気でたくましい米原っ子を育てる、育つ環境を充実させる。
- ②「安心」  
▽自然・地域・人から学び、育むまちをつくる。
- ▽保健・医療・福祉の体制を整備する。
- ▽市民の絆で誰もが安心して暮らせるまちをつくる。

#### ③ 快適

- ▽豊かな自然環境を守り、地域の良さを活かす。

#### ④ 安全

- ▽防災・危機管理体制を整備し、市民の安全を守る。

#### ⑤ 活力

- ▽米原駅周辺事業を着実に推進し、滋賀県の玄関口にふさわしいまちをつくる。
- ▽米原の地域資源を活かした産業振興でにぎわいを生む。

#### ③ 政策の実現に向けた都市経営の展開

- ①「協働のまちづくり推進」  
▽親子の絆をきっかけとし、地域や人と人との絆を大切にす「絆づくり」の実施
- ②「情報の共有」  
▽市民との対話による的確な市民ニーズの把握と情報の共有  
▽積極的な情報発信による市政の見える化
- ③「行財政改革の推進」  
▽「第2次行財政改革大綱」に基づく取り組みの推進
- ④「職員の意識改革」  
▽職員が変われば、米原市が変わる！を合言葉に自ら考え行動する職員の育成

お問い合わせ

政策調整課  
総務部財政課

(米原庁舎)  
(米原庁舎)

☎52-6626  
☎52-1553

☎52-5195  
☎52-4447